

|             |                  |              |                  |
|-------------|------------------|--------------|------------------|
| 会 見 年 月 日   | 令和7年6月4日（水曜日）    |              |                  |
| 担 当 課       | 企画政策課            | （担当者名：古谷、秋田） |                  |
| 問 い 合 わ せ 先 | TEL：0791-43-6867 | （内線：2454）    | FAX：0791-43-6822 |

## ル・ボン国際音楽祭2025 赤穂・姫路の開催について

### 1 趣 旨

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の第一コンサートマスター榎本大進氏が音楽監督を務めるル・ボン国際音楽祭2025 赤穂・姫路を下記の日程で開催します。

この音楽祭は、榎本大進氏と親交のある世界で活躍中のアーティストを招いて室内楽の楽曲をお届けするもので、2012年（平成24年）から姫路市と共同で開催しています。

### 2 日程・会場

令和7年9月27日（土）～10月4日（土）

9月27日（土） 赤穂城跡特設会場 開演 17時30分

9月28日（日） 赤穂城跡特設会場 開演 17時30分

9月30日（火） 赤穂化成ハーモニーホール（大ホール） 開演 18時30分

10月1日（水） 赤穂化成ハーモニーホール（大ホール） 開演 18時30分

10月3日（金） アクリエひめじ（大ホール） 開演 19時

10月4日（土） アクリエひめじ（大ホール） 開演 17時

※ 赤穂城跡特設会場の公演は、雨天の場合、会場を赤穂化成ハーモニーホール（大ホール）に変更します。

【裏面へ】

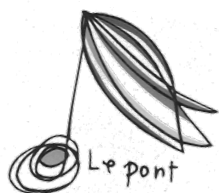
### 3 出演予定者 9カ国 14名（うち初参加2名）

|        |                  |       |
|--------|------------------|-------|
| ヴァイオリン | 檜本 大進            | 日本    |
|        | ナタリア・ロメイコ        | ロシア   |
|        | ボリス・プロフツィン       | ロシア   |
|        | 五明 カレン           | アメリカ  |
| ヴィオラ   | リーズ・ベルトー         | フランス  |
|        | アミハイ・グロス         | イスラエル |
| チェロ    | 上村 文乃            | 日本    |
|        | ユリアン・シュテッケル      | ドイツ   |
|        | ジャン＝ギアン・ケラス ◎初参加 | カナダ   |
| コントラバス | オリヴィエ・ティエリ ◎初参加  | フランス  |
| フルート   | エマニュエル・パユ        | スイス   |
| クラリネット | ポール・メイエ          | フランス  |
| ピアノ    | 小菅 優             | 日本    |
|        | アレッシオ・バックス       | イタリア  |

※ 出演者は6月4日現在の予定です。やむを得ない事情により、変更になる場合があります。

問合せ先 赤穂国際音楽祭事務局（赤穂市市長公室企画政策課内）  
 Tel 0791-43-6867 Fax 0791-43-6822  
 Mail kikaku@city.ako.lg.jp  
 姫路国際音楽祭事務局  
 （姫路市観光経済局観光コンベンション室文化国際課内）  
 Tel 079-221-2098 Fax 079-221-2101  
 Mail ongakusai@city.himeji.lg.jp

# ル・ポン国際音楽祭2025 赤穂・姫路



2025. 9. 27～2025. 10. 4

赤穂国際音楽祭 事業計画書  
令和7年(2025年)4月



芸術文化振興基金助成事業

## ● 目 的

- (1) 赤穂においてクラシック音楽を市民が、特に将来を担う子どもたちが気軽に楽しめる環境をつくりだすこと。
- (2) 異なる文化圏からの音楽家たちや来訪者と市民との交流の機会を提供すること。
- (3) 豊かな自然環境や歴史・文化に恵まれたまち「赤穂＝AKO」の名前を改めて全国へ、そして世界に向けて発信し、観光振興、定住促進等に寄与すること。

## ● 経 緯

赤穂市に縁がある世界的ヴァイオリン奏者榎本大進氏から、世界の実力派演奏家を「ふるさと赤穂」に招き、ヨーロッパで開かれているような市民手づくりの音楽祭を定期的で開催できないかとの提案を受け、2007年から同氏を音楽監督に迎え、同氏と親交のあるヨーロッパを中心に活躍中の演奏家を招いて国際音楽祭を開催している。

2012年から姫路国際音楽祭と共同開催。

## ● 名 称

ル・ポン国際音楽祭 2025 赤穂・姫路

【英文表記】 Le Pont International Music Festival 2025 Ako & Himeji

Le Pont(ル・ポン)とは、フランス語で「架け橋」を意味する。この音楽祭が音楽と平和、現在と未来、赤穂・姫路と近隣自治体、東日本や熊本など、被災地から世界にまで広がる「架け橋」となるようにとの願いを込めて。

## ● 期 間

「ル・ポン国際音楽祭 2025 赤穂・姫路」は、2025年(令和7年)9月27日(土)から10月4日(土)までの8日間とし、赤穂市では、9月27日(土)～10月1日(水)の間、赤穂城跡特設会場及び赤穂化成ハーモニーホールを会場として4公演を行う。

## ● 主催等

音楽監督 樫本大進

主 催 赤穂国際音楽祭実行委員会、姫路国際音楽祭実行委員会

共 催 赤穂市、赤穂市教育委員会、公益財団法人赤穂市文化とみどり財団  
姫路市、姫路市教育委員会、公益財団法人姫路市文化国際交流財団

後 援 兵庫県（予定）

助 成 独立行政法人日本芸術文化振興会、公益財団法人中内力コンベンション振興財団

協 力 株式会社ジャパン・アーツ

## ● 基本方針

- (1) 樫本大進氏を音楽監督とし、同氏と親交のある世界で活躍中のアーティスト（以下「招待演奏家」という）による室内楽の楽曲（ソロ又は数人程度のアンサンブルによって演奏される曲）の演奏を中心としたプログラムとする。
- (2) 姫路国際音楽祭との共同開催とし、低料金で開催する。
- (3) 音楽祭の運営には、多くの市民の参加を得るとともに、演奏家と聴衆、市民との様々な交流の機会を創出する。

## ● 今年のテーマ

モーツァルトと、今年没後 50 年をむかえるショスタコーヴィチとの融合

## ● 演奏会の日程

### 【赤穂国際音楽祭】

#### ■ 9 月 27 日（土）

- ・招待演奏家によるコンサート（赤穂城跡特設会場 開場 16 時 45 分 開演 17 時 30 分）

#### ■ 9 月 28 日（日）

- ・プリコンサート（赤穂化成ハーモニーホール 小ホール 開演 13 時 30 分）
- ・招待演奏家によるコンサート（赤穂城跡特設会場 開場 16 時 45 分 開演 17 時 30 分）

#### ■ 9 月 30 日（火）

- ・招待演奏家によるコンサート  
(赤穂化成ハーモニーホール 開場 17 時 45 分 開演 18 時 30 分)

#### ■ 10 月 1 日（水）

- ・招待演奏家によるコンサート  
(赤穂化成ハーモニーホール 開場 17 時 45 分 開演 18 時 30 分)

## 【姫路国際音楽祭】

## ■10月3日（金）

・招待演奏家によるコンサート（アクリエひめじ 大ホール 開場 18 時 15 分 開演 19 時）

## ■10月4日（土）

・招待演奏家によるコンサート（アクリエひめじ 大ホール 開場 16 時 15 分 開演 17 時）

## ● 出演者

檜本大進氏のほか、音楽監督として同氏が推薦する演奏家

9カ国14名参加予定（うち初参加2名）

|        |                  |       |
|--------|------------------|-------|
| ヴァイオリン | 檜本 大進            | 日本    |
|        | ナタリア・ロメイコ        | ロシア   |
|        | ボリス・ブロフツィン       | ロシア   |
|        | 五明 カレン           | アメリカ  |
| ヴィオラ   | リーズ・ベルトー         | フランス  |
|        | アミハイ・グロス         | イスラエル |
| チェロ    | 上村 文乃            | 日本    |
|        | ユリアン・シュテッケル      | ドイツ   |
|        | ジャン＝ギアン・ケラス ◎初参加 | カナダ   |
| コントラバス | オリヴィエ・ティエリ ◎初参加  | フランス  |
| フルート   | エマニュエル・パユ        | スイス   |
| クラリネット | ポール・メイエ          | フランス  |
| ピアノ    | 小菅 優             | 日本    |
|        | アレッシオ・バックス       | イタリア  |

- プログラム（※やむを得ない事情により、出演者・曲目が変更になる場合があります。）

◆音楽祭第1日目(9月27日/土) (赤穂国際音楽祭)

招待演奏家によるコンサート (赤穂城跡特設会場 開場 16 時 45 分 開演 17 時 30 分)

※雨天時: 赤穂化成ハーモニーホール

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

/ セレナード ハ長調 K648 “ガンツ・クライネ・ナハトムジーク”

ロメイコ(Vn)、榎本(Vn)、ティエリ(Cb)

マリオ・カステルヌオーヴォ＝テデスコ

/ クラリネットとヴァイオリン、チェロ、ピアノのためのパストラーレとロンド Op. 185

メイエ(Cl)、ブロフツィン(Vn)、上村(Vc)、小菅(Pf)

ドミートリイ・ショスタコーヴィチ / ピアノ三重奏曲 第1番 Op.8

榎本(Vn)、上村(Vc)、小菅(Pf)

—— 休 憩 ——

ドミートリイ・ショスタコーヴィチ / 2つのヴァイオリンとピアノのための5つの小品

ブロフツィン(Vn)、榎本(Vn)、バックス(Pf)

パウル・ヒンデミット / クラリネットとコントラバスのための“音楽の小さな花園”

メイエ(Cl)、ティエリ(Cb)

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト / クラリネット五重奏曲 K581

メイエ(Cl)、ロメイコ(Vn)、ブロフツィン(Vn)、ベルトー(Va)、上村(Vc)

◆音楽祭第2日目(9月28日/日) (赤穂国際音楽祭)

招待演奏家によるコンサート (赤穂城跡特設会場 開場 16 時 45 分 開演 17 時 30 分)

※雨天時: 赤穂化成ハーモニーホール

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト / クラリネット四重奏曲 第1番 Op. 79

メイエ(Cl)、榎本(Vn)、ベルトー(Va)、シュテツケル(Vc)

ドミートリイ・ショスタコーヴィチ / 弦楽四重奏曲 第3番 Op. 73

ブロフツィン(Vn)、ロメイコ(Vn)、ベルトー(Va)、上村(Vc)

—— 休 憩 ——

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト / ピアノ三重奏曲 ホ長調 K542

ロメイコ(Vn)、上村(Vc)、小菅(Pf)

ドミートリイ・ショスタコーヴィチ / 団結(大なる河の歌) Op. 95 、ワルツ(4手ピアノ編)

小菅(Pf)、バックス(Pf)

ドミートリイ・ショスタコーヴィチ / バレエ組曲第2番、ポルカ(4手ピアノ編)

小菅(Pf)、バックス(Pf)

ハンス・プフィツナー

/ クラリネットとヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ピアノのための六重奏曲 Op.55

メイエ(CI)、榎本(Vn)、ベルトー(Va)、上村(Vc)、ティエリ(Cb)、バックス(Pf)

◆音楽祭第3日目(9月30日/火) (赤穂国際音楽祭)

招待演奏家によるコンサート (赤穂化成ハーモニーホール 開場 17時45分 開演 18時30分)

ユゼフ・ヴワディスワフ・クログスキ / ピアノ八重奏曲 Op. 6

榎本(Vn)、ロメイコ(Vn)、グロス(Va)、シュテツケル(Vc)、ティエリ(Cb)、パユ(FI)、メイエ(CI)、小菅(Pf)

アレクサンドル・グラズノフ / 弦楽五重奏曲 Op.39

ブロフツィン(Vn)、榎本(Vn)、ベルトー(Va)、シュテツケル(Vc)、ケラス(Vc)

—— 休 憩 ——

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト / フルート四重奏曲 第4番 イ長調 K298

パユ(FI)、ロメイコ(Vn)、ベルトー(Va)、ケラス(Vc)

ドミートリイ・ショスタコーヴィチ / フルートとクラリネット、ピアノのための4つのワルツ

パユ(FI)、メイエ(CI)、バックス(Pf)

ドミートリイ・ショスタコーヴィチ / ピアノ三重奏曲 第2番 Op. 67

ブロフツィン(Vn)、ケラス(Vc)、バックス(Pf)

◆音楽祭第4日目(10月1日/水) (赤穂国際音楽祭)

招待演奏家によるコンサート (赤穂化成ハーモニーホール 開場 17時45分 開演 18時30分)

カール・マリア・フォン・ウェーバー / クラリネットとピアノのための協奏的大二重奏曲 Op. 48

メイエ(Cl)、バックス(Pf)

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト / フルート四重奏曲 第2番 ト長調 K285a

パユ(Fl)、五明(Vn)、ベルトー(Va)、シュテツケル(Vc)

ドミートリイ・ショスタコーヴィチ / 弦楽四重奏曲 第8番 ハ短調 Op.110

樫本(Vn)、ブロフツィン(Vn)、グロス(Va)、ケラス(Vc)

—— 休憩 ——

エルヴィン・シュルホフ / フルートとヴィオラ、コントラバスのためのコンチェルティーノ WV75

パユ(Fl)、グロス(Va)、ティエリ(Cb)

ドミートリイ・ショスタコーヴィチ / ピアノ五重奏曲 ト短調 Op. 57

ロメイコ(Vn)、ブロフツィン(Vn)、ベルトー(Va)、シュテツケル(Vc)、小菅(Pf)

◇音楽祭第5日目(10月3日/金) (姫路国際音楽祭)

招待演奏家によるコンサート (アクリエひめじ 大ホール 開場 18時15分 開演 19時)

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト / ピアノ四重奏曲 変ホ長調 K493

五明(Vn)、グロス(Va)、シュテツケル(Vc)、バックス(Pf)

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

/ フルート、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの弦楽四重奏 二短調 K421

パユ(Fl)、ロメイコ(Vn)、グロス(Va)、ケラス(Vc)

—— 休憩 ——

ドミートリイ・ショスタコーヴィチ / 弦楽四重奏のための2つの小品 “アダージョとアレグレット”

ブロフツィン(Vn)、樫本(Vn)、ベルトー(Va)、ケラス(Vc)

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト / ケーゲルシュタット トリオ K498

メイエ(Cl)、ベルトー(Va)、小菅(Pf)

オッリ・ムストネン / 九重奏曲 第2番

檜本(Vn)、五明(Vn)、ロメイコ(Vn)、ブロフツイン(Vn)、ベルトー(Va)、  
グロス(Va)、ケラス(Vc)、シュテツケル(Vc)、ティエリ(Cb)

◇音楽祭第6日目(10月4日/土) (姫路国際音楽祭)

招待演奏家によるコンサート (アクリエひめじ 大ホール 開場 16時15分 開演 17時)

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト / ピアノ三重奏曲 変ロ長調 K502

五明(Vn)、シュテツケル(Vc)、ボックス(Pf)

ドミートリイ・ショスタコーヴィチ / 弦楽八重奏のための2つの小品 Op.11

ロメイコ(Vn)、五明(Vn)、ブロフツイン(Vn)、檜本(Vn)、ベルトー(Va)、  
グロス(Va)、シュテツケル(Vc)、ケラス(Vc)、ティエリ(Cb)

フローラン・シュミット / フルート、クラリネット、ピアノのためのソナチネ Op.85

パユ(Fl)、メイエ(Cl)、小菅(Pf)

—— 休憩 ——

オスバルド・ゴリホフ

/ ヴァイオリンとヴィオラ、チェロ、コントラバス、フルート、クラリネットのための子守歌とドイナ

檜本(Vn)、グロス(Va)、ケラス(Vc)、ティエリ(Cb)、パユ(Fl)、メイエ(Cl)

ドミートリイ・ショスタコーヴィチ / 2台のピアノのためのコンチェルティーノ Op.94

小菅(Pf)、ボックス(Pf)

ドミートリイ・ショスタコーヴィチ / 2台のピアノのためのタランテラ

ボックス(Pf)、小菅(Pf)

フェリックス・メンデルスゾーン / 弦楽八重奏曲 変ホ長調 Op. 20

ブロフツイン(Vn)、檜本(Vn)、ロメイコ(Vn)、五明(Vn)、グロス(Va)、  
ベルトー(Va)、ケラス(Vc)、シュテツケル(Vc)

## ● 演奏会場（赤穂会場）

- (1) 赤穂城跡特設会場（第1日目及び第2日目）  
客席数約 600 席
- (2) 赤穂市文化会館 赤穂化成ハーモニーホール（第3日目及び第4日目）  
客席数 1,120 席

## ● チケット販売【姫路・赤穂公演】

### 一般チケット

- (1) 発売価格 全席（指定席） 1人 1,000 円（税込）※未就学児入場不可。
- (2) 発売開始 7月25日（金）午前9時から（プレイガイドは午前10時から）
- (3) 購入方法
  - ① プレイガイド（ローソン、ぴあ）、窓口販売（赤穂化成ハーモニーホール）
  - ② 赤穂会場のチケットを購入する場合は、1回の受付で1人1公演につき4枚まで（1回の受付で1人2公演8枚を限度とする。）
  - ③ 姫路会場のチケットを購入する場合は、1人1公演につき4枚まで。
  - ④ 電話予約は、赤穂会場のみ残席がある場合に限り受け付ける。  
7月31日（木）午前10時から午後5時15分（以降、午前9時から午後5時15分）  
火曜休館日を除く。※姫路会場の電話予約は行わない。

### ファミリーチケット

- (1) 発売価格 全席指定 1人 500 円（税込）
- (2) 購入方法
  - ① 赤穂城跡特設会場（9/28 24席）、赤穂化成ハーモニーホール2階席（9/30 24席）、  
アクリエひめじ（10/3,4 各日72席（計144席））で実施する。
  - ② 申し込みができる子どもは小学生又は中学生と保護者（高校生以上。父母でなくとも可）の4人までの申込みとする。（保護者の数が子どもの数を超えないこと）
  - ③ 保護者及び子どもの名前と年齢、学年を明記する。
  - ④ 同一公演に対して複数の応募がある場合は応募を無効とする。
  - ⑤ 入場時にファミリーの確認をする。
  - ⑥ 申込みの締切日は7月10日（木）とする。（消印有効）
  - ⑦ 申込み多数の場合は抽選とし、抽選結果は返信はがきまたは電子メールで通知する。

## (3) 申込方法

【赤穂公演】往復はがきによる申込み

往信〔表〕 〒678-0232 赤穂市中広 864

赤穂市文化会館「赤穂国際音楽祭 ファミリーチケット係」宛

〔裏〕 郵便番号、住所、氏名（子どもの氏名と年齢、学年）、電話番号、公演日

返信〔表〕 申込者の郵便番号、住所、氏名 / 〔裏〕 白紙

※往復はがき 1 枚につき 1 組の申込みとする。

※複数の公演に応募される場合は、別の往復はがきを使用。

【姫路公演】インターネットによる申込

「姫路市オンライン手続ポータルサイト」にアクセスし、「ル・ポン国際音楽祭 2025 ファミリーチケット申込フォーム」で必要事項を入力

### 姫路市民先行販売

(1) 発売価格 全席（指定席） 1 枚 1,000 円（税込）

(2) 販売枚数 712 枚

- ・ 赤穂化成ハーモニーホール 各日 36 枚
- ・ 赤穂城跡特設会場 各日 20 枚
- ・ アクリエひめじ 各日 300 枚

## (3) 購入方法

- ① 姫路市内に住所を有する方を対象に、一般販売前に購入申込を受付する。
- ② 申込みは、一人 1 公演につき 2 名まで（いずれも姫路市民）とし、重複申込は不可とする。
- ③ 申込みは、電子申請（インターネットによる申込）のみとする。  
「姫路市オンライン手続ポータルサイト」にアクセスし、「ル・ポン国際音楽祭 2025 姫路市民先行販売申込フォーム」で必要事項を入力
- ④ 申込期間は、6 月 26 日（木）から 7 月 10 日（木）まで
- ⑤ 申込み多数の場合は抽選とし、抽選結果をメールにて通知する。
- ⑥ 当選者は、有効期間内に姫路キャスパホールまたはパルナソスホールの窓口にて購入する。期間内に購入がなかった場合は、当選は無効とし一般販売等に回す。

## ● 関連行事

## (1) プリコンサート

ハーモニー弦楽アンサンブル教室（※）

演奏者が赤穂市及び近隣市町で遠から参加する場合は、往復交通費を主催者が負担するが、報酬に関しては海外アーティストと同様ボランティア出演とする。

※一人でも多くの赤穂の子どもたちに楽器に親しんでもらいたいという強い思いから、檜本大進氏が平成13年に赤穂市に寄贈したヴァイオリン20挺を使用して、平成14年から始まった子どもたちのためのヴァイオリン教室。

【日時】 9月28日(日) 13時30分開演  
 【場所】 赤穂化成ハーモニーホール 小ホール  
 【出演】 ハーモニー弦楽アンサンブル教室生ほか(未定)

(2) ロビーコンサート

【日時】 10月1日(水) 本公演開場前(17時20分頃)  
 【場所】 赤穂化成ハーモニーホール ロビー  
 【出演】 ハーモニー弦楽アンサンブル教室生

(3) ほのぼのコンサート

【日時】 ①9月27日(土) 11時開演  
 (場所) 赤穂中央病院  
 (出演) 未定  
 ②9月28日(日) 11時開演  
 (場所) 赤穂市民病院  
 (出演) 未定

(4) ゲネプロ観覧会

日時: 9月30日(火) ※時間未定  
 会場: 赤穂化成ハーモニーホール大ホール  
 内容: 市内の小中学生などを対象に公演前のゲネプロ観覧を実施する。

(5) 展示等(予定)

- 赤穂緞通による憩いの場を提供します。
- 黒猫「The47 Black Cats」がお迎えします。
- アーティストの似顔絵展
- 藍染め横断幕

● プログラム・グッズ等販売

- ・プログラム
- ・特製Tシャツ(半袖)
- ・エコバッグ
- ・キーホルダー

● 広報及びマーケティング

(1) 記者発表及び資料提供

事業計画決定後、記者発表、資料提供

(2) ポスター及びチラシ

音楽祭の公式ポスター及び公式チラシを作成し、赤穂市及び姫路市各所、市外コンサートホールなどにおいて掲示又は配布を行う。

## (3) ホームページ及び市広報（SNS を含む）

赤穂・姫路国際音楽祭実行委員会の共通ホームページにより、音楽祭関連情報を随時掲載するとともに、「広報あこう」やLINE、Facebookにも音楽祭関連情報を定期的に掲載する。

## (4) のぼり・横断幕

音楽祭開催を告げるのぼり・横断幕を、駅前から赤穂化成ハーモニーホールまでの導線等に掲げ、音楽祭開催の機運を盛り上げる。

## (5) その他

各種観光情報媒体に音楽祭関連情報の掲載を働きかける。

## ● ボランティア募集

音楽祭が広く市民に浸透するように、音楽祭企画・運営（受付、チケット確認、案内、警備、演奏者の接待、通訳等）に市民ボランティアの参画を広く募る。

- (1) サービスボランティア：コンサート会場での来場者対応等
- (2) 通訳ボランティア：出演者の通訳補助（英語等）

## ● 協賛金・寄付金の募集【赤穂・姫路公演】

## 協 賛 の 特 典

◆協賛金は、ル・ポン2025事業全般にわたる経費に充当する。

## ○演奏会への招待及び特典

令和7年6月27（金）までに協賛の申出があった場合、赤穂市または姫路市で開催される演奏会のうち、希望する公演へ招待する。また、協賛口数に応じて、ポスター、チラシ、ホームページおよびプログラムに企業名または企業ロゴを掲載する。

| 区 分 | 赤穂市                                                                                                 |        |                  |        | 姫路市     |        |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|------------------|--------|---------|--------|
|     | 赤穂城跡特設会場                                                                                            |        | 赤穂化成<br>ハーモニーホール |        | アクリエひめじ |        |
|     | (9/27)                                                                                              | (9/28) | (9/30)           | (10/1) | (10/3)  | (10/4) |
| 協 賛 | 1～2 口 : 4名以内（企業名のみ）<br>3～5 口 : 4名以内（企業名＋企業ロゴ）<br>6～9 口 : 6名以内（企業名＋企業ロゴ）<br>10 口以上 : 10名以内（企業名＋企業ロゴ） |        |                  |        |         |        |

\* 1口5万円をお願いする。

## 寄付の特典

◆寄付金は、赤穂国際音楽祭実行委員会または姫路国際音楽祭実行委員会への寄付とし、各実行委員会が単独で開催する事業に充当する。

### ○プログラムへの芳名の掲載

希望によりプログラムに芳名を掲載する。7月18日（金）締め切り。

### ○演奏会への招待

| 区 分             | 赤穂市      |        |                      |        | 姫路市     |        |
|-----------------|----------|--------|----------------------|--------|---------|--------|
|                 | 赤穂城跡特設会場 |        | 赤穂化成<br>ハーモニーホール     |        | アクリエひめじ |        |
|                 | (9/27)   | (9/28) | (9/30)               | (10/1) | (10/3)  | (10/4) |
| 寄付(赤穂)          | 2名【注 1】  |        | 2名【注 1】<br>(2名【注 2】) |        |         |        |
| 寄付(姫路)          |          |        |                      |        |         |        |
| 大口寄付<br>(5 口以上) | 4名【注 3】  |        |                      |        |         |        |

\* 1口1万円をお願いします。

【注1】 赤穂国際音楽祭への寄付者は赤穂会場の希望する公演に、姫路国際音楽祭への寄付者は姫路会場の希望する公演に、それぞれ2名招待する。

【注2】 赤穂国際音楽祭への寄付者は、赤穂化成ハーモニーホールについて先着150人、最高300枚(1人2枚まで)の優先販売を行う。(一般と同種の席を優先的に確保し、先着販売する。)

【注3】 大口寄付者は、赤穂市及び姫路市での演奏会のうち希望する2公演に2名ずつ(計4名)招待する。

## ～ アーティスト紹介 ～

|                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>樫本 大進<br/>＜ヴァイオリン＞</p>                                                                                                     | <p>1979 年ロンドン生まれ。1990 年、第 4 回バッハ・ジュニア音楽コンクールでの第 1 位を皮切りに、1996 年のフリッツ・クライスラー、ロン＝ティボーの両国際音楽コンクールでの 1 位など、5 つの権威ある国際コンクールにて優勝。</p> <p>ドイツを拠点にソリストとして世界の舞台で演奏する傍ら、2010 年よりベルリン・フィルの第 1 コンサートマスターを務める。</p> <p>使用楽器は、株式会社クリスコ（志村昌代表取締役）から貸与された 1774 年製デル・ジェス「ド・ベリオ」。</p> <p>3 歳よりヴァイオリンを恵藤久美子に学び、7 歳でジュリアード音楽院プレカレッジに入学、田中直子に師事。11 歳の時、名教授ザハール・ブロンに招かれリュベックに留学し、20 歳よりフライブルク音楽院でライナー・クスマウルに師事。修士課程においてグスタフ・シュック賞を受賞のうえ修了。</p> <p>これまで、マゼール、小澤征爾、ヤンソンスなど著名指揮者のもと、国内外のオーケストラと共演を重ねているほか、室内楽の分野でも、クレメル、バシュメット、マイスキー、堤剛、パユなど世界有数のソリストと共演。2007 年、兵庫県で室内楽の音楽祭「ル・ポン国際音楽祭 赤穂・姫路」を自ら音楽監督として創設し、赤穂市・姫路市にて毎年開催している。</p> <p>2010 年、ベルリン・フィル第 1 コンサートマスターに就任。同団とは、本拠地ベルリンおよびツアーでの演奏会で、音楽監督ラトルやネルソンス指揮のもとソリストとしても共演している。</p> <p>2014 年、ピアノのリフシツとのベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全曲収録 CD がワーナー・クラシックスより世界リリースされ、高い評価を得ている。</p> <p>1995 年アリオン音楽賞、1997 年出光音楽賞、モービル音楽賞、1998 年新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞、平成 9 年度芸術選奨文部大臣新人賞、2011 年兵庫県文化賞、チェンジメーカー 2011 クリエーター部門、2017 年姫路市芸術文化大賞、2021 年赤穂市政特別功労者顕彰、ドイツに於いてはシュタインゲンベルガー賞、ダヴィドフ賞を受賞。</p> |
| <p>ナタリア・ロメイコ<br/>Natalia Lomeiko<br/>＜ヴァイオリン＞<br/>ル・ポン参加：2007～2010、<br/>2012、2013、2015～2018、2022<br/>～2024<br/>【14 回目の参加】</p> | <p>1979 年ノボシビルスク（ロシア）生まれ。2000 年パガニーニ・国際ヴァイオリン・コンクール第 1 位、同時に金賞受賞、2003 年マイケル・ヒル国際ヴァイオリン・コンクール第 1 位。7 歳の時にノボシビルスク響でデビューして以来、メニューイン卿指揮のロイヤル・フィルやフィルハーモニア管を始めとする世界の一流オーケストラのソリストとして活躍。ウィグモア・ホール、バッキンガム宮殿などで演奏会を行い、ギドン・クレメル、ユーリ・バシュメット、シュロモ・ミンツ、樫本大進等と共演。2011 年ロンドンの王立音楽大学教授に就任。近年は、2009 年夫であるユーリ・ジスリンとレコーディングを行ったほか世界中で室内楽公演に参加している。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |

|                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>ボリス・ブロフツィン<br/>Boris Brovtsyn<br/>＜ヴァイオリン＞<br/>ル・ポン参加：2013～2016、<br/>2018、2022、2024<br/>【8回目の参加】</p> | <p>1977年生まれ。6歳のとき、ボリショイ劇場で初演奏を行う。1993年9月には、ローマ教皇ヨハネ・パウロ2世に御前演奏を披露。1994年にモスクワ音楽院に入学し、1998年ユーディ・メニューイン国際コンクールで第3位などの栄誉を得たのち、1999年に首席で当校を卒業した。2001年エリザベート王妃国際音楽コンクールではファイナリストに選ばれる。2002年にはティボー・ヴァルガ国際ヴァイオリンコンクール(スイス)で優勝。ネヴィル・マリナー、ユーリ・バシメット、ゲルト・アルブレヒト、ネーメ・ヤルヴィ、アレクサンドル・ラザレフらとストラスブル・フィル、モンテカルロ・フィル、ベルリン放送響、スイスロマン管弦楽団、ワルシャワ・フィル、サンパウロ響などと演奏、ヴェルビエ音楽祭、ルガーノ音楽祭、エディンバラ国際フェスティバル、エルサレム室内楽フェスティバルなど多数の音楽祭に招かれている。室内楽では、ジャニーヌ・ヤンセン、マキシム・リザノフ、アミハイ・グロスらと活発に活動している。</p>                                                                                                         |
| <p>五明 カレン<br/>＜ヴァイオリン＞<br/>ル・ポン参加：2019<br/>【2回目の参加】</p>                                                 | <p>東京生まれ。モントリオールとニューヨークで音楽のキャリアを積み、近年はベルリンに活動拠点を移す。才能豊かな音楽家である彼女を、シカゴ・トリビューン紙は卓越した技能、才能そしてバイタリティと強さを持つ一流のアーティストとして賞賛している。ヨーロッパ、北米、オーストラリア等において、数々のオーケストラと演奏しているほか、サー・アンドルー・デイヴィス、エサ＝ペッカサロネンといった指揮者と共演。</p> <p>使用楽器は個人のスポンサーから寄与された1703年製ストラディバリウス“オーロラ”。</p> <p>NHKワールドにより世界中で放送された、アントニオ・ストラディバリウスについてのドキュメンタリー番組“至高のヴァイオリン ストラディバリウスの謎”に、ヴァイオリニスト、司会者、そしてナレーターとして出演した。</p>                                                                                                                                                                                           |
| <p>リーズ・ベルトー<br/>Lise Berthaud<br/>＜ヴィオラ＞<br/>ル・ポン参加：2011、2013、2015、<br/>2023<br/>【5回目の参加】</p>           | <p>5歳でヴァイオリンを始め、パリ国立高等音楽院でピエール＝アンリ・グゼレブおよびジェラルド・コセに師事、2005年ジュネーヴ国際コンクールでヒンデミット賞を受賞。また、09年のヴィクトワール・ドゥ・ラ・ミュジクでは新人賞にノミネートされた。</p> <p>ソリストとして、BBC交響楽団、アイスランド交響楽団、ベルギー国立交響楽団、フランス国立リヨン管弦楽団、レ・ミュージシャン・デュ・ルーヴル、サンパウロ交響楽団、香港シンフォニエッタを含むオーケストラ、サカリ・オラモ、ファビアン・ガベル、エマニュエル・クリヴィヌ、レナード・スラットキン、マルク・ミンコフスキ等の指揮者と共演。2014年にはリットン指揮のBBC響との共演でBBCプロムス・デビュー。</p> <p>高い評価を獲得したエリック・ル・サージュのシューマンおよびフォーレ録音プロジェクトに参加後、2013年にアダム・ラルーム（ピアノ）との共演によるアルバムをリリース。また同年、スラットキンの指揮の招きでフランス国立リヨン管とベルリオーズ「イタリアのハロルド」を演奏、録音している。</p> <p>現代作品の演奏にも熱心に取り組み、P.エルサン、T.エスケシュ、H.デュティユー、G.クルターグ、G.コネッソン、F.ミュルサ</p> |

|                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                                                                                              | <p>ンを含む作曲家の作品を演奏している。</p> <p>演奏楽器は 1660 年アントニオ・カシーニ製ヴィオラ（ベルナル・マグレより貸与）</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| <p>アミハイ・グロス<br/>Amihai Grosz<br/>＜ヴィオラ＞<br/>ル・ポン参加：2010、2012、2013、<br/>2015、2017、2021、2022<br/>【8 回目の参加】</p> | <p>1979 年イスラエル生まれ。エルサレム弦楽四重奏団の創設メンバー。2010 年よりベルリン・フィルの首席ヴィオラ奏者として活躍。ダニエル・バレンボイム率いるウェスト＝イースタン・ディヴァン管やエルサレム響でも演奏する傍ら、ソリストとしても活躍。イエフィム・ブロンフマン、エマニュエル・パユ、内田光子、オレグ・マエイセンベルク、ジャンーヌ・ヤンセン等と共演。またヴェルビエ音楽祭、BBC プロムスなど、世界中のホールや音楽祭で活躍している。使用楽器は 1570 年製のガスパロ・ダ・サロ。持主より終身貸与されている。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| <p>上村 文乃<br/>＜チェロ＞<br/>ル・ポン参加：2019<br/>【2 回目の参加】</p>                                                         | <p>第 80 回日本音楽コンクール第 2 位。同年第 65 回全日本学生音楽コンクール第 1 位。ルーマニア国際コンクール、イトレヴィーゾコンクールにて第 1 位。</p> <p>桐朋女子高等学校、桐朋学園大学ソリストディプロマコースにて毛利伯郎、堤剛両氏に師事。</p> <p>2013 年より渡欧、独ハンブルク音楽演劇大学にてアルト・ノラス氏に、スイスバーゼル音楽院にてイヴァン・モニゲッティ、ソル・ガベッタ氏に師事。満点で卒業後、バーゼルシンフォニーオーケストラと協奏曲を共演。</p> <p>モニゲッティ氏の退官特別演奏会にて、同氏の指揮の下ソリストを務める。宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭に毎年出演中。</p> <p>また菊池洋子(ピアノ)、米元響子(ヴァイオリン)とのトリオなどをはじめとした室内楽の分野でも、ヨーロッパ・日本を中心に活躍中。</p> <p>現在バーゼルスコラカントウルム(古楽科)にて、バロックチェロをクリストフ・コワン氏に師事。</p> <p>ヤマハ音楽振興会、ジェスク音楽基金奨学金、明治安田クオリティオブライフ音楽財団、文化庁新進芸術家海外研修制度、及び公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。</p> |
| <p>ユリアン・シュテッケル<br/>Julian Steckel<br/>＜チェロ＞<br/>ル・ポン参加：2013、2021、2023<br/>【4 回目の参加】</p>                      | <p>現代を代表するチェリストの一人。2010 年ミュンヘン国際音楽コンクールで第 1 位と同時に、聴衆賞、エームス・クラシック賞、ミュンヘン室内管弦楽団賞を受賞。</p> <p>これまでに、クリストフ・エッシェンバッハ、サー・ロジャー・ノリントン、ヴァレリー・ゲルギエフ、ヤクブ・フルシャ、山田和樹等の指揮者と、バイエルン放送響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ミュンヘン・フィル、ベルリン放送響、パリ管、サンクトペテルブルク・フィル等と共演し、ルツェルンをはじめ主要音楽祭に出演。室内楽では、ジャンーヌ・ヤンセン、クリスティアン・テツラフ、ヴェロニカ・エーベルレ、アントワン・タメステイ、ラルス・フォークト、エリザベート・レオンスカヤ、パウル・リヴィニウス、デニス・コジュヒンのほか、モディリアーニ弦楽四重奏団、エベヌ弦楽四重奏団等と共演している。アヴィ・ミュージックよりリリースした『20 世紀チェロ協奏曲集』は、2012 年エコー・クラシック賞を受賞した。</p>                                                                                           |

|                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                         | <p>ドイツ生まれ。ウルリッヒ・ヴォス、グスタフ・リヴィニウス、ボリス・ペルガメンシコフ、ハインリヒ・シフ、アンティエ・ヴァイトハースに師事。現在、ミュンヘン音楽大学の教授を務める。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| <p>ジャン＝ギアン・ケラス<br/>＜チェロ＞<br/>◎初参加</p>   | <p>モントリオール生まれ。リヨン国立高等音楽院、フライブルク音楽大学、ジュリアード音楽院でチェロを学ぶ。1990 年より 2001 年までアンサンブル・アンテルコンタンポランのソロ・チェロ奏者を務め、02 年にはグレン・グールド賞を受賞したブルーゼの選考により、傑出して有望な若手芸術家に対して贈られるグレン・グールド・プロテジェ賞を受賞。</p> <p>レパートリーはバロックから現代まで多岐にわたり、ウィーン楽友協会、コンサートヘボウ、ウィグモアホール、カーネギーホール等、欧米の権威あるコンサートホールの多くでリサイタルを行っている。また、フィルハーモニア管、パリ管、チューリッヒ・トーンハレ管、スイス・ロマンダ管、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、BBC 響、フィラデルフィア管、N 響、読響、都響、東響をはじめとするオーケストラ、F. ブリュッヘン、J. ビエロフラーヴェク、L. スラットキン、D. スターン、I. フィッシャー、Y. ネゼ＝セガン、R. ノリントンを含む指揮者と共演。</p> <p>これまでに、ドヴォルザーク、エルガー等のチェロ協奏曲、バッハおよびブリテンの無伴奏チェロ組曲、ベートーヴェンおよびシューマン作品シリーズ（ピアノ：アレクサンドル・メルニコフ、ヴァイオリン：イザベル・ファウスト）をはじめとする室内楽の CD をリリース、数々の賞を受賞。</p> <p>演奏楽器は 1696 年ジョフレド・カッパ製（メセナ・ミュージカル・ソシエテ・ジェネラルより貸与）。</p> <p>ドイツ・フライブルク音楽大学教授。</p> |
| <p>オリヴィエ・ティエリ<br/>＜コントラバス＞<br/>◎初参加</p> | <p>フランス生まれ。15 歳のとき、実父ジョルジュ・ティエリから初めてコントラバスのレッスンを自宅で受ける。2008 年ドイツ、エッセンの Folkwang 芸術大学を卒業後、アムステルダムに移り、ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団の常任団員に任命された。</p> <p>2009 年、ミュンヘンで開催された第 58 回国際 ARD コンクールで第 3 位を受賞。カメラータ RCO への参加に加え、オリヴィエはヨーロッパ各地のさまざまな音楽祭で定期的にソロリサイタルや室内楽の演奏を行っている。その中には、ウエストコーク室内楽フェスティバル、スヒールモニコーフ国際室内楽フェスティバル、サロン・ド・プロヴァンスのミュージック・ア・ランペリ、ケンプテン・クラシックス、ワッセナー国際室内楽フェスティバルなどがある。共演者には、アレクセイ・オグリンチューク、エマニュエル・パユ、エリック・ル・サージュ、榎本大進、アンソニー・マーウッド、リーズ・ベルトー、リリ・マイヤラ、オリヴィエ・トリンドルなどがある。2014 年より、オリヴィエはアムステルダム音楽院で熱心に指導に当たっている。</p> <p>使用楽器はオランダ楽器財団から貸与された C. Candi。</p>                                                                                                                                                   |

|                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>エマニュエル・パユ<br/>Emmanuel Pahud<br/>＜フルート＞<br/>ル・ポン参加：2010、2016、2019、<br/>2021～2023<br/>【7 回目の参加】</p>             | <p>6歳でフルートを始め、パリ国立高等音楽院でミシェル・デボスト、アラン・マリオン、クリスチャン・ラルデ、ピエール＝イヴ・アルトーに師事、同音楽院卒業後はバーゼルのオーレル・ニコレの下で研鑽を積んだ。1989年の神戸国際コンクール第1位で日本のフルート・ファンの注目を一気に集め、92年には最難関のジュネーヴ国際コンクール第1位を獲得。</p> <p>1992年ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のオーディションに合格し、翌年には首席奏者に就任。2000年6月ベルリン・フィルを退団、同年9月から2001年6月までジュネーヴ音楽院フルート科の教授として後進の指導にあたる。</p> <p>2002年4月ベルリン・フィルに復帰、同オーケストラ首席奏者およびソロ・フルーティストとしての演奏活動を再開。</p> <p>来日も多く、リサイタルの他、N響、東響、読響を含むオーケストラとの共演、レ・ヴァン・フランセ（木管アンサンブル）での公演、またマスタークラスも行っている。2006年放送の大河ドラマの紀行音楽にも参加した。録音ではワーナー・クラシックスと専属契約を結び、20作を超えるCDをリリース、多くの賞を受賞している。</p> <p>フランス芸術文化勲章「シュヴァリエ」受章。英国王立音楽院名誉会員。</p>                                                                                                                                                      |
| <p>ポール・メイエ<br/>Paul Meyer<br/>＜クラリネット＞<br/>ル・ポン参加：2007、2010、2012、<br/>2013、2015～2018、2022～2024<br/>【12 回目の参加】</p> | <p>名実共に世界のトップに立つクラリネット奏者。1965年アルザス生まれ。13歳でソリストとしてデビュー。パリ高等音楽院とバーゼル音楽院で学ぶ。フランス国内外のコンクールで優勝後、84年NYデビュー。ベニー・グッドマンに出会い親交を結ぶ。以来世界有数のソロ・クラリネット奏者として活躍。</p> <p>協奏曲のレパートリーは約100曲もの数にのぼり、完璧な技術とずば抜けた音楽性、品のある豊かな音色を併せ持つ天才クラリネット奏者として、ベリオ、ペンデレツキを始めとする数多くの作曲家達から曲を捧げられ、初演も多い。</p> <p>室内楽でも活発な活動を行っており、クレーメル、ヨーヨー・マ、デセイ、ピリス、ロストロポーヴィチ、スターン、バシュメット、パユ等世界一流のソリスト達、及び、エマーソン、ハーゲン、東京クワルテット等の弦楽四重奏団とも共演。パユやオーボエのフランソワ・ルルー等、現代最高のフランスの木管奏者達とアンサンブル、「レ・ヴァン・フランセ」を結成し、絶賛されている。</p> <p>著名なクラリネット奏者として活躍する一方、指揮者としてのキャリアも急速に築きつつある。これまでに、フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団を始めとするヨーロッパ各地の主要オーケストラ、台北交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団等を指揮。ルイサダのモーツァルト及びハイドンの2枚のCDのほか、ミヨーの協奏曲集のCDでも指揮者を務めている。ソウル・フィルハーモニー交響楽団の准首席指揮者を経て、2010年～2012年12月東京佼成ウインドオーケストラの首席指揮者を務めた。使用楽器はビュッフェ・クランボン。</p> |

|                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>小菅 優<br/>＜ピアノ＞<br/>ル・ポン参加：2010、2014、2017、<br/>2019 年<br/>【5 回目の参加】</p>                     | <p>9 歳より演奏活動を開始し、2005 年カーネギー・ホールで、翌 2006 年には、ザルツブルク音楽祭でそれぞれリサイタル・デビュー。ドミトリエフ、デュトワ、小澤、大植、ノリントン、オラモ等の指揮でベルリン響、フランクフルト放送響、シュトゥットガルト放送響、ハノーファー北ドイツ放送フィル、サンクトペテルブルク響、フィンランド放送響等と共演。2010 年ザルツブルク音楽祭で、ポゴレリッチの代役としてヘレヴェッヘ指揮カメラータ・ザルツブルクと共演。2013 年 12 月、ロンドンウィグモア・ホールでリサイタルを行い、ロンドン・デビュー。2010 年より 2015 年 3 月まで、東京、大阪でベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏会（全 8 回）を行った。</p> <p>さらに現在はソロだけでなく室内楽や歌曲伴奏を含むベートーヴェンのすべてのピアノ付き作品を徐々に取り上げる企画「ベートーヴェン詣」に取り組んでいる。</p> <p>第 13 回新日鉄音楽賞、2004 年アメリカ・ワシントン賞、第 8 回ホテルオークラ音楽賞、第 17 回出光音楽賞を受賞。2014 年 第 64 回芸術選奨音楽部門 文部科学大臣新人賞、2017 年第 48 回サントリー音楽賞受賞。2016 年秋、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全集完結記念ボックスセットをリリース、2017 年秋より 4 つの元素「水・火・風・大地」をテーマにしたリサイタル・シリーズ『Four Elements』を始動。</p> |
| <p>アレッシオ・ボックス<br/>Alessio Bax<br/>＜ピアノ＞<br/>ル・ポン参加：2018、2019、2022、<br/>2024<br/>【5 回目の参加】</p> | <p>8 歳でピアノを始め、翌年バーリ音楽院に入学。通常 10 年かかるコースをわずか 5 年で修了、首席で卒業した。16 歳で全額奨学金を受けてアメリカ・ダラスの南メソジスト大学に入学。スペイン人の巨匠ホアキン・アチュカロに師事し、ピアノ演奏コースで音楽修士号を取得した。叙情的な演奏と洞察力に富んだ解釈で高く評価され、浜松国際ピアノコンクールとリーズ国際ピアノコンクールで優勝して以来、世界中の人々を魅了し続けている。</p> <p>これまでに、ロンドン・フィル、バーミンガム市響、ロイヤル・フィル等 80 以上のオーケストラに客演。サイモン・ラトル、マリン・オルソップなどと共演した。現在は、演奏活動の傍ら、南メソジスト大学で教鞭を執っている。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |



# Le Pont

〈音楽監督〉  
檜本大進

## Ako&Himeji International Music Festival

### ル・ポン国際音楽祭2025

2025.9/27[土] ▶ 10/4[土] 赤穂・姫路



音楽監督/ヴァイオリン  
檜本 大進



ヴァイオリン  
ナタリア・ロメイコ



ヴァイオリン  
ボリス・プロフツィン



ヴァイオリン  
五明 カレン



ヴィオラ  
リーズ・バルトー



ヴィオラ  
アミハイ・グロス



チェロ  
上村 文乃



チェロ  
ユリアン・シュテッケル



チェロ  
ジャン・ギアン・ケラス



コントラバス  
オリヴィエ・ティエリ



フルート  
エマニュエル・バユ



クラリネット  
ボル・メイエ



ピアノ  
小曾 優



ピアノ  
アレッシオ・パックス

#### 赤穂会場

9/27[土] 17:30開演

赤穂城跡特設会場

(雨天時:赤穂化成ハーモニーホール)

9/28[日] 17:30開演

赤穂城跡特設会場

(雨天時:赤穂化成ハーモニーホール)

9/30[火] 18:30開演

赤穂化成ハーモニーホール

10/1[水] 18:30開演

赤穂化成ハーモニーホール

#### 姫路会場

10/3[金] 19:00開演

アクリエひめじ大ホール

10/4[土] 17:00開演

アクリエひめじ大ホール

#### 入場料

1,000円

※全席指定・税込  
※未就学児入場不可

販売開始

7/25[金]

#### チケット販売

- ローソンチケット [l-tike.com](https://l-tike.com)(Lコード:52458) ※初日は10:00~
  - チケットぴあ [t.pia.jp](https://t.pia.jp)(Pコード:298-883) ※初日は10:00~
  - 赤穂化成ハーモニーホール窓口 ※受付時間9:00~17:15
  - 電話予約 **0791-43-5144**
- ※赤穂公演のみ残席がある場合  
※7月31日(木)10:00から17:15(以降、火曜日を除く9:00から17:15)

- ◎1回の受付で1人1公演につき4枚まで購入できます。
- ※赤穂化成ハーモニーホール窓口は、1回の受付で1人1公演につき4枚、最大2公演8枚まで購入できます。
- ◎ファミリーチケット先行販売、姫路市民先行販売について、裏面に記載しています。
- ◎チケット・購入方法の詳細については公式ホームページをご確認ください。→[imf-le-pont.jp](https://imf-le-pont.jp)



ル・ポン公式HP

※公演内容が変更になる場合がございます。予めご了承ください。  
※野外会場の公演は、気温に応じて調整しやすい服装と、履き慣れた靴でお越しください。なお、天候により会場の変更や演奏会を中断・中止する場合がございます。最新情報をホームページやSNS等でご確認のうえ、ご来場ください。  
※演奏中の入退場および場内での写真撮影、録音・録画、携帯電話の使用は固くお断りいたします。

主催:赤穂国際音楽祭実行委員会、姫路国際音楽祭実行委員会  
共催:赤穂市、赤穂市教育委員会、公益財団法人赤穂市文化とみどり財団、姫路市、姫路市教育委員会、公益財団法人姫路市文化国際交流財団  
助成:独立行政法人日本芸術文化振興会、公益財団法人中内力コンベンション振興財団  
協力:株式会社ジャパン・アーツ

#### 【お問い合わせ先】

ル・ポン国際音楽祭2025 事務局  
赤穂市企画政策課 TEL:0791-43-6867  
FAX:0791-43-6822  
姫路市文化国際課 TEL:079-221-2098  
FAX:079-221-2101



芸術文化振興基金助成事業

#### 協賛・寄付の募集について

音楽祭の趣旨にご賛同いただける企業・個人等を対象に協賛金・寄付金を募集します。  
詳しくはホームページ又は電話でご確認ください。

「ル・ポン(le pont)」とはフランス語で、“架け橋”を意味し、赤穂国際音楽祭及び姫路国際音楽祭の愛称として親しまれています。  
音楽監督・榎本大進氏の「音楽を架け橋に、人と人とのきずなを大切に、平和で幸せな世界を作りたい」という思いを受け、「一流の演奏家による室内楽を市民が気軽に楽しみ、奏者と聴衆の距離の近い音楽祭」を目指し、2007年から開催しています。  
また、音楽監督の呼びかけにより、音楽祭の趣旨に賛同する世界的演奏家がボランティアで出演しています。

## 9.27(土) 17:30開演 赤穂城跡特設会場 雨天時/赤穂化成ハーモニーホール

ショスタコーヴィチ

ピアノ三重奏曲 第1番 ハ短調 Op.8

ヒンデミット

クラリネットとコントラバスのための二重奏曲“音楽の小さな花園”

モーツァルト

クラリネット五重奏曲 イ長調 K.581

ほか

出演 榎本(Vn)、ロメイコ(Vn)、プロフツィン(Vn)、ベルトー(Va)、上村(Vc)、  
ティエリ(Cb)、メイエ(Cl)、小管(Pf)、バックス(Pf)

## 9.28(日) 17:30開演 赤穂城跡特設会場 雨天時/赤穂化成ハーモニーホール

ショスタコーヴィチ

弦楽四重奏曲 第3番 ヘ長調 Op.73

モーツァルト

ピアノ三重奏曲 ホ長調 K.542

プフィッツナー

六重奏曲 ト短調 Op.55

ほか

出演 榎本(Vn)、ロメイコ(Vn)、プロフツィン(Vn)、ベルトー(Va)、上村(Vc)、  
シュテッケル(Vc)、ティエリ(Cb)、メイエ(Cl)、小管(Pf)、バックス(Pf)

## 9.30(火) 18:30開演 赤穂化成ハーモニーホール

グラズノフ

弦楽五重奏曲 イ長調 Op.39

モーツァルト

フルート四重奏曲 第4番 イ長調 K.298

ショスタコーヴィチ

ピアノ三重奏曲 第2番 ホ短調 Op.67

ほか

出演 榎本(Vn)、ロメイコ(Vn)、プロフツィン(Vn)、ベルトー(Va)、グロス(Va)、  
シュテッケル(Vc)、ケラス(Vc)、ティエリ(Cb)、パユ(Fl)、メイエ(Cl)、  
小管(Pf)、バックス(Pf)

## 10.1(水) 18:30開演 赤穂化成ハーモニーホール

ウェーバー

協奏的大二重奏曲 変ホ長調 Op.48

モーツァルト

フルート四重奏曲 第2番 ト長調 K.285a

ショスタコーヴィチ

弦楽四重奏曲 第8番 ハ短調 Op.110

ほか

出演 榎本(Vn)、ロメイコ(Vn)、プロフツィン(Vn)、五明(Vn)、ベルトー(Va)、  
グロス(Va)、シュテッケル(Vc)、ケラス(Vc)、ティエリ(Cb)、パユ(Fl)、  
メイエ(Cl)、小管(Pf)、バックス(Pf)

## 10.3(金) 19:00開演 アクリエひめじ 大ホール

ショスタコーヴィチ

弦楽四重奏のための2つの小品

モーツァルト

ケーゲルシュタット・トリオ

ムストネン

九重奏曲 第2番

ほか

出演 榎本(Vn)、ロメイコ(Vn)、プロフツィン(Vn)、五明(Vn)、ベルトー(Va)、  
グロス(Va)、シュテッケル(Vc)、ケラス(Vc)、ティエリ(Cb)、パユ(Fl)、  
メイエ(Cl)、小管(Pf)、バックス(Pf)

## 10.4(土) 17:00開演 アクリエひめじ 大ホール

モーツァルト

ピアノ三重奏曲 変ロ長調 K.502

ショスタコーヴィチ

弦楽八重奏のための2つの小品 Op.11

メンデルスゾーン

弦楽八重奏曲 変ホ長調 Op.20

ほか

出演 榎本(Vn)、ロメイコ(Vn)、プロフツィン(Vn)、五明(Vn)、ベルトー(Va)、  
グロス(Va)、シュテッケル(Vc)、ケラス(Vc)、ティエリ(Cb)、パユ(Fl)、  
メイエ(Cl)、小管(Pf)、バックス(Pf)

### ファミリーチケット先行販売

1人 500円

#### 申込締切 7/10(木)

対象公演 赤穂 9月28日(日) 赤穂城跡特設会場  
9月30日(火) 赤穂化成ハーモニーホール  
姫路 10月3日(金)・4日(土) アクリエひめじ

詳細▶



(チケット情報)

※詳細をホームページでご確認の上、お申し込みください。  
※赤穂公演、姫路公演で申込方法が異なります。  
※申込多数の場合は抽選となります。



### 榎本 大進 音楽監督/ヴァイオリン

Daishin Kashimoto

フリッツ・クライスラー、ロン＝ティボーの両国際音楽コンクールでの1位など、5つの権威ある国際コンクールで優勝。マゼール、小澤征爾、ヤンソンス、P.ヤルヴィなど著名指揮者のもと、国内外のオーケストラと共演。室内楽でも、クレメール、堤剛などと共演を重ね、現在、兵庫県で「ル・ポン国際音楽祭～赤穂・姫路」を音楽監督として率いている。主なCDに、ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全集（ワーナー・クラシックス）など。2010年にはベルリン・フィル第1コンサートマスターに正式就任。ソリスト活動と並行し、ヨーロッパ楽壇の最前線で活躍している。これまで、恵藤久美子、田中直子、ザハール・ブロン、ライナー・グスマウルに師事。

### 姫路市民先行販売 ※姫路市内に住所を有する方対象

#### 申込受付期間 6/26(木)～7/10(木)

※詳細をホームページでご確認の上、申込フォームよりお申し込みください。  
※申込多数の場合は抽選となります。

申込  
フォーム▶



(姫路市民先行販売)

### 関連行事 (入場無料)

#### ほのぼのコンサート

9.27(土) 11:00開演 赤穂中央病院 シュバイツァーホール

9.28(日) 11:00開演 赤穂市民病院 アメニティホール

#### プリコンサート

9.28(日) 13:30開演 赤穂化成ハーモニーホール 小ホール

#### ロビーコンサート

10.1(水) 本公演開場前 赤穂化成ハーモニーホール ロビー

■場内案内・通訳をしていただけるボランティアを募集します。  
※詳しくはホームページでご確認ください。沢山のご応募お待ちしております。

HP、各種SNSでチケットの販売情報や、雨天時の会場変更などをリアルタイムで更新!



ル・ポン国際音楽祭  
imf-le-pont.jp



公式「ル・ポン国際音楽祭 赤穂・姫路」  
@lepont\_ah



公式「ル・ポン国際音楽祭 赤穂・姫路」  
@lepont.ako.himeji



公式「音楽のまち・ひめじ」  
@onmachi\_himeji